

みんなでオリンピック・パラリンピックを応援しよう!

ちば応援ガイドブック



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん

千葉県

協力：千葉県立中央博物館・千葉商工会議所



ちば応援ガイドブック

東京2020オリンピック・パラリンピック
千葉県開催競技の魅力や見どころを紹介

- 2 フェンシング
- 4 サーフィン
- 6 テコンドー
- 8 レスリング
- 10 ゴールボール
- 12 シットイングバレーボール
- 14 パラテコンドー
- 16 車いすフェンシング
- 18 **オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史**

スポーツ普及へ体操広める 先人たちが国際化に貢献
千葉にもオリンピック会場 県内出身選手も活躍
青木半治が開催に尽力 東京湾岸で埋め立て進む
技術力で競技に貢献 スポーツ支える「千葉の匠」



HOST VENUE

パラリンピック競技

幕張メッセ（千葉市）

オリンピック競技

千葉市

一宮町

ゴールボール

フェンシング

シットイングバレーボール

サーフィン

パラテコンドー

テコンドー

車いすフェンシング

レスリング

釣ヶ崎海岸（一宮町）

千葉県開催競技の魅力や見どころを紹介

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

フェンシング



写真提供：公益社団法人日本フェンシング協会

Fencing

ルーツは中世ヨーロッパ

フェンシングは、華麗な剣さばきと頭脳を用いた駆け引きが魅力の奥が深い競技です。

ルーツは中世ヨーロッパの騎士たちの剣術にあり、1750年ごろからヨーロッパ各地で競技会が開かれるようになりました。アン・ギャルド（構え）、アレ（始め）など、試合での用語はフランス語が使用されます。

オリンピックでは第1回アテネ1896大会から、現在まで毎回正式種目として実施されている伝統ある競技です。

フェンシングのルール

競技はピストと呼ばれる長さ14メートルの細長いパネルの上で行われ、電気審判器が判定を下します。剣が相手の有効面に触れると、審判器にランプが点灯し得点が入ります。



TOKYO 2020



HOST VENUE

個人戦トーナメントは3分×3セットで15点を先取、または試合終了時点でリードする選手の勝利となります。同様に、団体戦は1チーム3人による総当たりで行い、3分×9セットのうち45点を先取、または試合終了時に得点の多いチームに軍配が上がります。種目はフルーレとエペ、サーブルがあり、剣の形状や有効面（得点となる範囲）、優先権などが異なります。東京2020大会ではそれら3種目、男女個人・団体の計12種目が実施されます。日本ではフルーレが主流ですが、ジュニア（17〜20歳）やカデ（13〜17歳）世代のエペ、サーブルの育成強化に取り組み、2021年の活躍が見込まれる東京世代の選手も実績を残し始めています。

フルーレ、激しい攻防

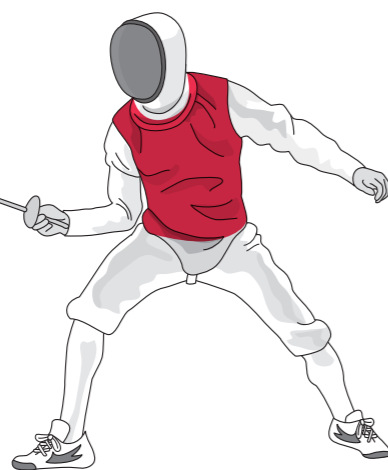
フルーレは、背中を含む胴体が無効面となります。先に攻撃を仕掛けた選手が攻撃する権利を得る「優先権」を尊重するのが特徴です。対戦相手は剣を払ったり、叩き返したりして相手の攻撃を防ぐことで優先権を奪い返すことができます。「攻撃―防御―反撃―再反撃」と目まぐるしく変わる激しい攻防が見どころです。

エペ、変化に富む展開

エペは、優先権はなく、先に突いた方（両者同時は双方）に得点が入るので、初心者が見ても勝負が分かりやすい種目です。有効面は頭の先から足の裏までと全身が対象となり、意表を突く攻めが可能です。「ピスト上の決闘」とも言われ、頭脳戦、接近戦など変化に富んだ展開が期待できます。

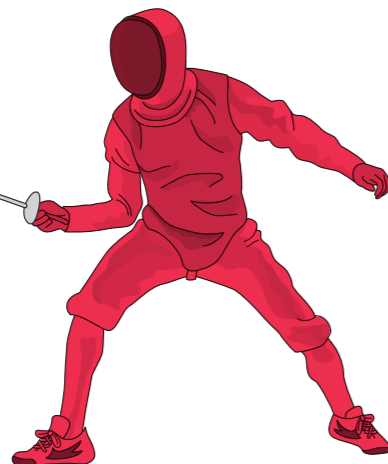
サーブル、ダイナミックな攻防

サーブルはハンガリー騎兵隊の剣技から競技化した種目で、頭や両腕を含む上半身が有効面です。フルーレとエペは「突き」だけが得点となりますが、サーブルでは剣身で触れる「斬り」の動作が認められます。優先権のルールはありますが、一撃必殺の豪快な剣さばきが繰り返されます。



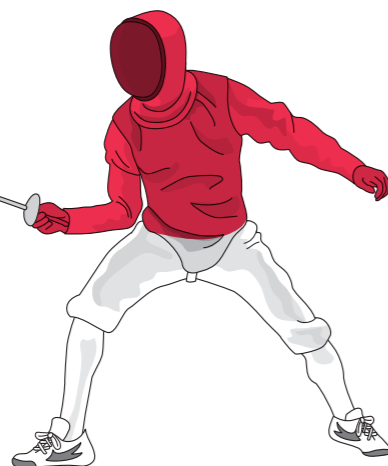
フルーレ

背中を含む胴体が無効面。「優先権」を尊重するのが特徴。



エペ

「優先権」はなく先に突いた方に得点。頭の先から足の裏まで全身が有効面。双方、同時得点がある。



サーブル

上半身が有効面。剣身で触れる「斬り」の動作が認められている。

フェンシング競技開催スケジュール

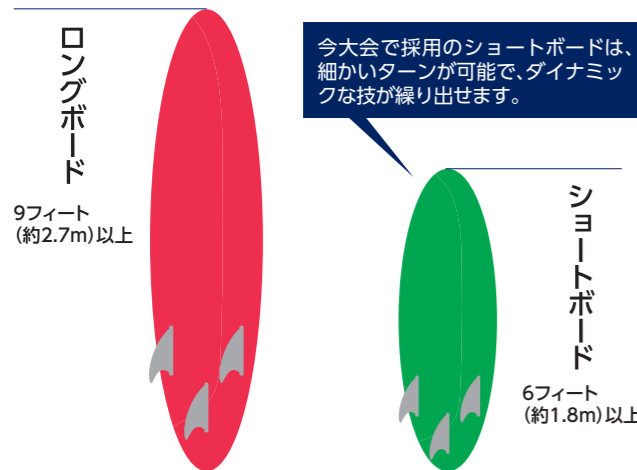
●日程 2021年7月24日(土)～8月1日(日) ●会場 幕張メッセBホール

7月24日(土)	女子	エペ	7月27日(火)	女子	エペ団体
	男子	サーブル		7月28日(水)	男子
7月25日(日)	女子	フルーレ	7月29日(木)	女子	フルーレ団体
	男子	エペ	7月30日(金)	男子	エペ団体
7月26日(月)	女子	サーブル	7月31日(土)	女子	サーブル団体
	男子	フルーレ	8月1日(日)	男子	フルーレ団体

※開催日によって開始・終了時間が異なります。



©Tokyo2020



サーフィンのルール

サーフボードには、長さ9フィート（約2・7メートル）以上のロングボードと長さ6フィート（約1・8メートル）前後でボードの先端がとがっているショートボードといった種類があります。東京2020大会では、細かいターンやダイナミックな技を可能にするショートボードで競技が行われ、男女各20人が出場します。

東京2020大会では、4人ずつで競技を行い、2人が勝ち抜けるといって4メンヒートという方法で競技が行われます。1ヒート（試合）20〜25分の間

に、選手は、1人10〜12本程度波に乗り、そのうち点数が高かった2本の合計点で順位を競います。

採点は、1本のライディングを、複数人のジャッジが、繰り出した技の種類や難易度、オリジナリティに加え、全体のダイナミックさやスピードなどを総合的に判断して行います。

選手は、時間内にできるだけ多く良い波をつかみたいところですが、1つの波に乗れるのは1人だけというルールがあります。「ピーク」と呼ばれる崩れる直前の波の頂上に最も近い選手だけがその波に乗る権利があり、これを「優先権」といいます。優先権を持った選手の

邪魔をすると減点の対象となる一方で、優先権があるにも関わらず波に乗らずにいたり、選んだ波に乗ろうとしてパドリング（サーフボードに腹ばいになり両手で水をかいて前進すること）を開始したものの途中で波に乗ることをやめたりすると優先権を失ってしまいます。

サーフィンの魅力・見どころ

自然の海が競技会場のため、風の強さや向きの影響で波の状態は刻一刻と変わり、同じ波は2度とやってきません。刻々と変化する波を見極め、いかに良い波をつかむか、どのタイミングで波に乗るかがとても重要になります。選手が繰り出す、波を上がってから回転して降りる360（スリーシックス）スティ）や、波を駆け上がり空中に舞い上がって着水するエアリアルなど、高得点につながるダイナミックな技や、波の上を滑るスピード感がサーフィンの魅力です。

他にも、波に乗らないふりをして乗ったり、パドリングを開始するふりをして実際はなかなかつたりすることで、他の選手を翻弄するなど、選手同士のかけひきも見どころのひとつになります。ルールや見どころを押さえて、オリンピック初となるサーフィン競技での選手の活躍に期待しましょう。

サーフィン競技開催スケジュール

- 日程 2021年7月25日（日）～28日（水）※
- 会場 釣ヶ崎海岸サーフィンビーチ（一宮町）

7月25日（日）	第1・2ラウンド
7月26日（月）	第3ラウンド
7月27日（火）	準々決勝・準決勝
7月28日（水）	3位決定戦・決勝
7月29日（木）～8月1日（日）※	種目実施未定

※サーフィン競技は、競技に適した波のコンディションで行われます。コンディションが良ければ4日間で終了するスケジュールですが、波のコンディション次第でさらに日程を要する可能性があります。そのため、実際のサーフィン競技日程は、7月25日（日）～8月1日（日）のオリンピックサーフィンフェスティバル開催期間に4日間のスケジュールを行う予定です。



©Tokyo2020

千葉県開催競技の魅力や見どころを紹介



©colorsmagyoge

Surfing

サーフィンの始まり

サーフィンは古代ポリネシア人によって始められ、ハワイで育った海のスポーツです。この競技を広めたのはストックホルム1912大会とアントワープ1920大会の水泳で金メダルを獲得したハワイ出身のデューク・カハナモク（アメリカ）で、近代サーフィンの父と呼ばれています。現在、世界のサーフィン人口は3500万人を超え、と言われるほどの人気スポーツです。東京2020オリンピックで初めて正式競技に採用されることもあり日本でも注目され、競技人口が増えてきています。

釣ヶ崎海岸の魅力

サーフィン競技の会場となる釣ヶ崎海岸は、九十九里浜の最南端に位置しており、波面が強く力強い波が発生す



▲釣ヶ崎海岸

ることから、年間を通して良質な波を求めてプロやサーフィンの上級者をはじめ、多くのサーファーが訪れています。

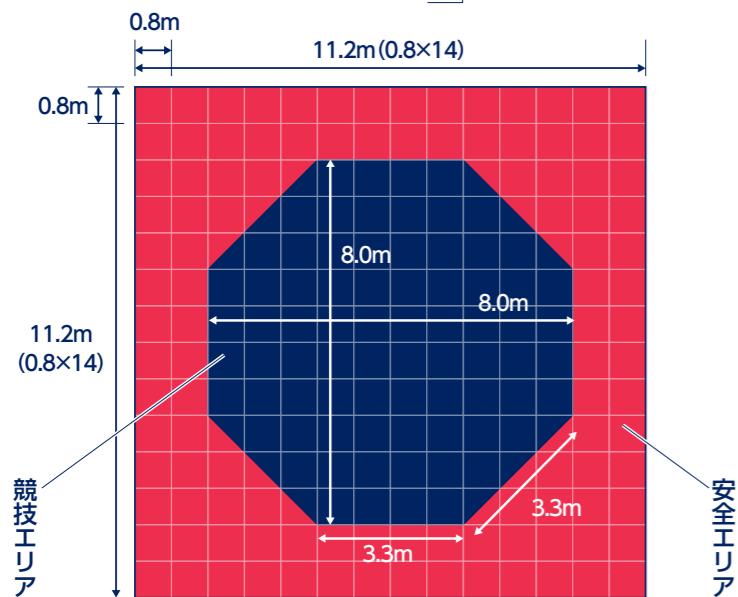


TOKYO 2020



HOST VENUE

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 サーフィン



- 1 競技コートは競技エリアと安全エリアで構成されています。
- 2 競技エリア:向かい合う面(対極線)との直径が8mで、各辺の長さが約3.3mの八角形。
- 3 安全エリア:競技エリアの境界線から競技コートの限界線(外側)の間。
- 4 競技コートの縁の線を境界線とし、選手の両足が境界線を超え越えるとカムチョン(減点)が宣告されます。

(一般社団法人全日本テコンドー協会ホームページより)

攻撃対象は胴体と頭部
 攻撃は胴体のプロテクターとヘッドギアに対して可能です。胴体へは蹴りとパンチの両方ができますが、頭部は蹴りのみです。
 得点は胴体へのパンチは1点、蹴りは2点、回転蹴りは4点となり、頭部への蹴りは3点、回転蹴りは5点です。技が難しくなるほど得点は上がり、胴体より頭部への蹴りが高得点につながります。
 下半身への攻撃は禁止されており、

逃げてばかりの消極的な態度などは罰則(ペナルティー)の対象です。
 その場合、相手に1点が与えられ、10回反則をもらった時点で試合は終了となり、相手よりポイントで上回っていても相手の勝利となります。
多彩で華麗な技
 前蹴り、横蹴り、回し蹴り、後ろ回し蹴りをはじめ、技の種類は豊富です。高く飛んだり宙を舞ったりして、さまざまな姿勢から繰り出す蹴りなど、派手な技は圧巻です。

柔軟性に優れた選手が多く、大技では突き上げた足が相手の頭上にまで達します。ダイナミックな蹴り技だけでなく、相手の蹴りをガードする防御力も見どころのひとつです。
 一瞬のスピードで繰り広げられる技と緊迫した攻防の連続に観客は息をのみ、引きつけられます。
 ルールや見どころをおさえて、東京2020オリンピックではテコンドーにぜひ注目してください。

千葉県開催競技の魅力や見どころを紹介

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
テコンドー



写真提供:一般社団法人全日本テコンドー協会

Taekwondo

足のボクシング

テコンドーは多彩な蹴りや華麗な足技が魅力で、「足のボクシング」とも評されるスポーツです。朝鮮半島の古武術と日本の松濤館空手を基に、1955年に韓国でチェ・ホンヒによって創設されました。審判の合図や技の名前をはじめ、試合では韓国語が用いられます。
 現在、200カ国以上に広まっており、愛好家は8000万人いると言われます。

テコンドーのルール

試合は2分×3ラウンド(インターバル1分)、向かい合う面(対極線)と



TOKYO 2020



HOST VENUE

の直径が8メートルの八角形のマットで行います。3ラウンドで決着がつかない場合はゴールデンラウンドに進み、時間内に2点先取、もしくは相手選手が2回反則した場合に勝ちとなります。それでも決着がつかないときは審判が判定を下します。

オリンピックは男女とも4階級(男子:-58キロ級、-68キロ級、-80キロ級、+80キロ級、女子:-49キロ級、-57キロ級、-67キロ級、+67キロ級)、トーナメント方式で争われます。

電子防具を着けて戦い、技術の有効性や打撃の強さなどはセンサーで判定します。攻撃した場所と技の難易度で与えられるポイントが異なり、合計点で勝敗は決まります。倒れた相手が8カウント以内にファイティングポーズを取れない場合はノックアウト(KO)勝ちとなります。

テコンドー競技開催スケジュール

●日程 2021年7月24日(土)～27日(火) ●会場 幕張メッセAホール

日程	階級	10:00～17:00	19:00～22:30
7月24日(土)	女子-49 ^{kg} 級	1回戦 準々決勝 準決勝	敗者復活戦 3位決定戦 決勝
	男子-58 ^{kg} 級		
7月25日(日)	女子-57 ^{kg} 級		
	男子-68 ^{kg} 級		
7月26日(月)	女子-67 ^{kg} 級		
	男子-80 ^{kg} 級		
7月27日(火)	女子+67 ^{kg} 級		
	男子+80 ^{kg} 級		

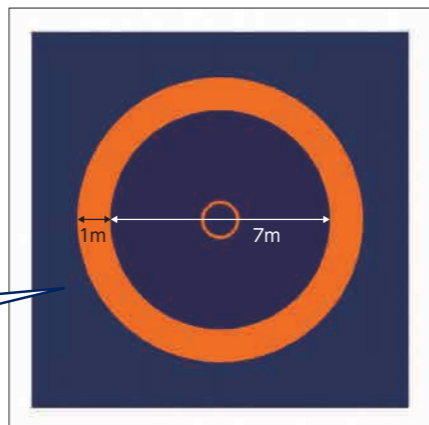


©Tokyo2020



腰から下の攻防が禁止のグレコローマンスタイルは、投げ技が中心でダイナミックな試合展開が期待されます。

試合は直径9メートルの円形マットの上で行われます。幅1メートルのオレンジ色のエリアは「パッションゾーン」と呼ばれ、場外に近いことを知らせます。場外は1点取られます。

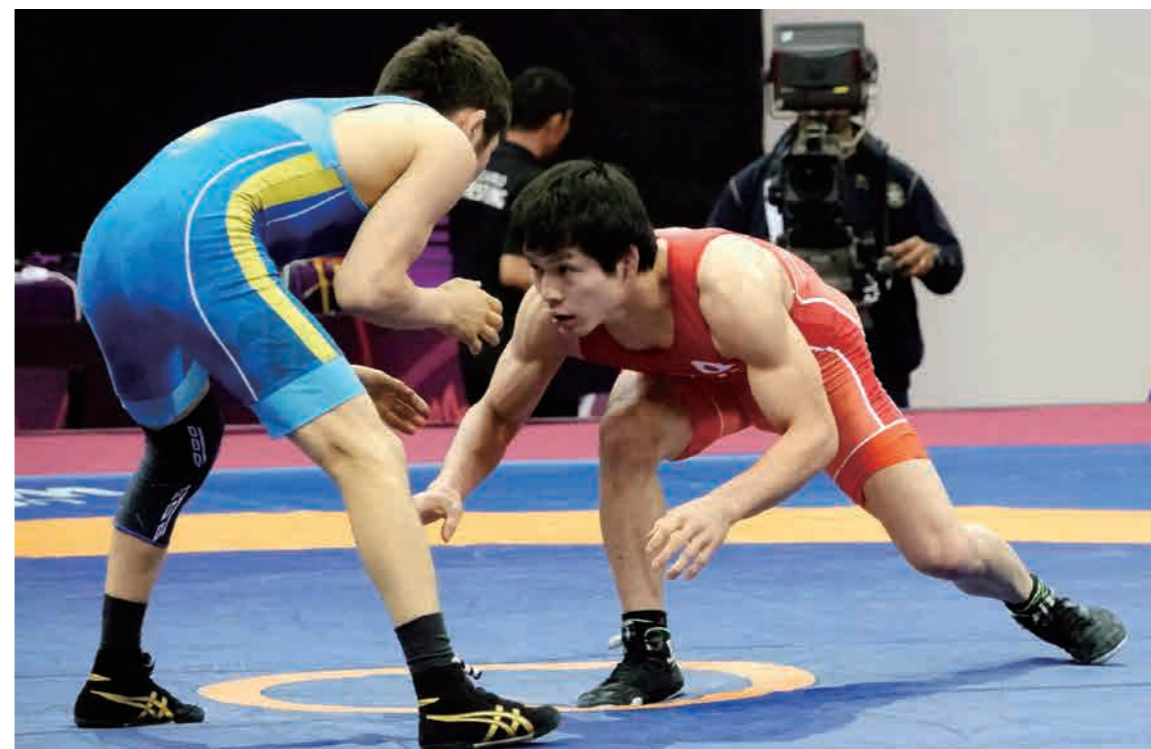


試合を行う円形マット

種目 (オリンピック階級)

フリースタイル		グレコローマンスタイル
男子	女子	男子
57kg級	50kg級	60kg級
65kg級	53kg級	67kg級
74kg級	57kg級	77kg級
86kg級	62kg級	87kg級
97kg級	68kg級	97kg級
125kg級	76kg級	130kg級

千葉県開催競技の魅力や見どころを紹介



写真提供：公益財団法人日本レスリング協会

レスリング

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

Wrestling

人類最古の格闘技

レスリングは紀元前3000年には既に古代ギリシャで競技として成立していたともされ、長い歴史と伝統があります。古代オリンピックでも行われており、人類最古の格闘技といわれるスポーツです。近代オリンピックでは第1回アテネ1896大会から採用され、第2回パリ1900大会を除く大会で実施されています。

グレコローマンスタイルとフリースタイルがあります。長く男子のみの競技でしたが、アテネ2004大会から女子フリースタイルも加わりました。体重による階級別で試合は行われ、東京2020大会ではグレコローマンスタイル(男子6階級)とフリースタイル(男女各6階級)に、それぞれ16選手が出場して争われます。



TOKYO 2020



HOST VENUE

レスリングのルール

試合は3分×2ピリオド(インターバル30秒)、直径9メートルの円形マットで、赤または青のシングレット(ユニホーム)を着用して行います。用具や防具は使わず、シンブルに技を掛け合います。

選手たちは「フォール」勝ちを目指し、相手を組み伏せ、両肩を1秒間マットに押しつけようと競います。フォールできない場合は、相手を不利な状況に追い込むことで与えられるポイントで勝敗が決まります。

主なポイントでは「相手を場外に出す」(1点)、「寝技の相手の背後に回り頭部、両手両足のうち3つをマットにつけさせる」(2点)、「立った状態からの投げ技」(4点)、「寝技の状態からの投げ技」(5点)などがあります。グレコローマンは8点差、フリースタイルは10点差がつくと、試合は終了し「テクニカルフォール」勝ちとなります。消極的な姿勢や、パンチ・キック、かみつきなどの反則には警告が与えられ、故意の場合は失格となります。

グレコローマンスタイル

腰から下の攻防が禁止されているグレコローマンスタイルは、上半身で組み合って投げ技中心のダイナミックな試合展開が繰り広げられます。立ち技(スタンド)の攻防から始まり、ここでいかに攻撃スタイルを行うかがポイントになります。相手選手が消極的とみなされた時は1点が与えられ、グラウンド(寝技)からの攻撃権が与えられます。

フリースタイル

一方のフリースタイルでは、全身を自由に使うことができます。タックルで相手を崩しにかけ、スピード感あふれる展開と多彩な寝技の攻防が見どころとなります。一瞬の隙で勝負が決まります。

ルールや見どころを押さえて、熱戦に注目しましょう。

レスリング競技開催スケジュール

●日程 2021年8月1日(日)～7日(土) ●会場 幕張メッセAホール

	11:00～13:30 ※1	18:15～22:00 ※2
8月1日(日)	予選 敗者復活戦	3位決定戦 準決勝 決勝
8月2日(月)		
8月3日(火)		
8月4日(水)		
8月5日(木)		
8月6日(金)		
8月7日(土)		

※1: 8月1日(日)は11:00～13:00 ※2: 8月1日(日)は18:15～19:15、8月7日(土)は18:45～22:00



©Tokyo2020

使用する道具



コートライン
コートのラインテープには3mm以下の紐が入っていて、選手はこの凸凹を触ったり踏んだりして位置や方向を把握しています。



アイシェード
スキーのゴーグルに光を通さないよう加工したものです。



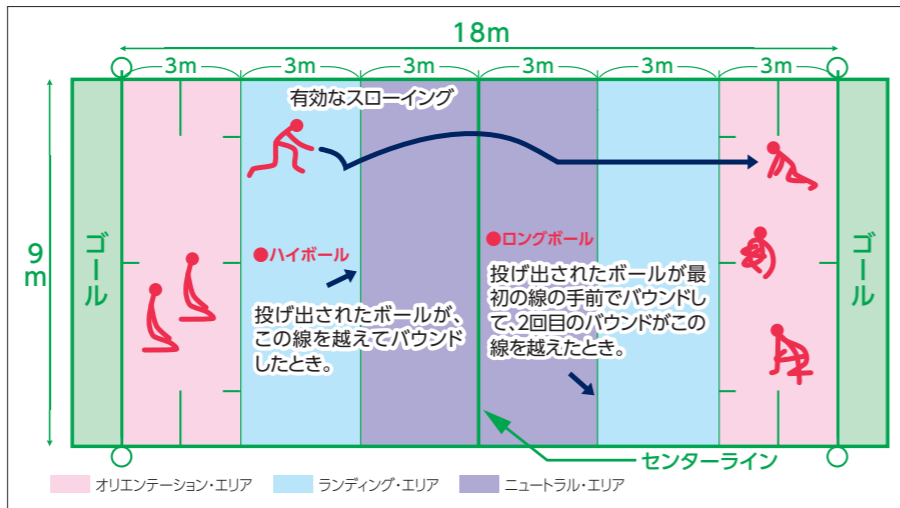
ボール
重さ1.25kg、バスケットボールぐらいの大きさ。中に鈴が2つ入っています。

観戦方法



選手は、ボールに入った鈴の音と相手選手の足音、レフェリーの笛を頼りにプレイ。試合は静寂の中で行われます。

- レフェリーが「クワイエットブリーズ」とコールをしたら、静かに観戦します。
- ゴールが決まった瞬間や、タイムアウト、選手交代の時など音楽が流れます。大きな歓声を!



選手は、ボールに入った鈴の音と相手選手の足音、レフェリーの笛を頼りにプレイ。試合は静寂の中で行われます。レフェリーが「クワイエットブリーズ」とコールをしたら、静かに観戦します。ゴールが決まった瞬間や、タイムアウト、選手交代の時など音楽が流れます。大きな歓声を!

選手はボールの中の鈴や足音など、音を頼りにプレイするので、観客には静かに見守ることが求められます。そのうえ、力強い投球やディフェンスなど熱い攻防が繰り広げられることから「静寂の中の格闘技」とも呼ばれます。攻撃側は、投球に緩急を付けた

「ペナルティスロー」が与えられます。エリア「ランディング・エリア」「ニュートラル・エリア」に分けられています。攻撃時の投球はチームエリアと呼ばれる「オリエンテーション・エリア」と「ランディング・エリア」のエリア内にボールをバウンドしなければ反則となります。また、守備側の選手が投球されたボールに触れてから10秒以内にセンターラインを越えるように投げ返すルールもあります。反則を犯すと、相手に「ペナルティスロー」が与えられます。

音を頼りにプレイ

ゴールボール競技開催スケジュール

●日程 2021年8月25日(水)～9月3日(金) ●会場 幕張メッセCホール

8月25日(水)	予選
8月26日(木)	
8月27日(金)	
8月28日(土)	
8月29日(日)	
8月30日(月)	

8月31日(火)	男子準々決勝
9月1日(水)	女子準々決勝
9月2日(木)	準決勝
9月3日(金)	3位決定戦 決勝



©Tokyo2020

※開催日によって開始・終了時間が異なります。

千葉県開催競技の魅力や見どころを紹介



写真提供：一般社団法人日本ゴールボール協会

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
ゴールボール

Goalball

競技は1チーム3人ずつで対戦します。障害の程度(視力や視野)で有利

全員目隠しを着用

ゴールボールは、アイシェード(目隠し)をして行う視覚障害者向けの競技で、鈴が入ったボールを相手ゴールに投げ合い得点を競います。この競技は第二次世界大戦で視覚に傷害を受けた軍人のリハビリテーションのプログラムとして考案され、1946年にオーストリアのハインツ・ローレンツェン、ドイツのセット・ラインドルの両氏によって競技として紹介されたのが始まりとされています。パラリンピックでは1972年のハイデルベルグ大会(当時西ドイツ)で公開競技になり、1976年のトロント大会(カナダ)で正式競技になりました。

競技の始まり



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES



HOST VENUE

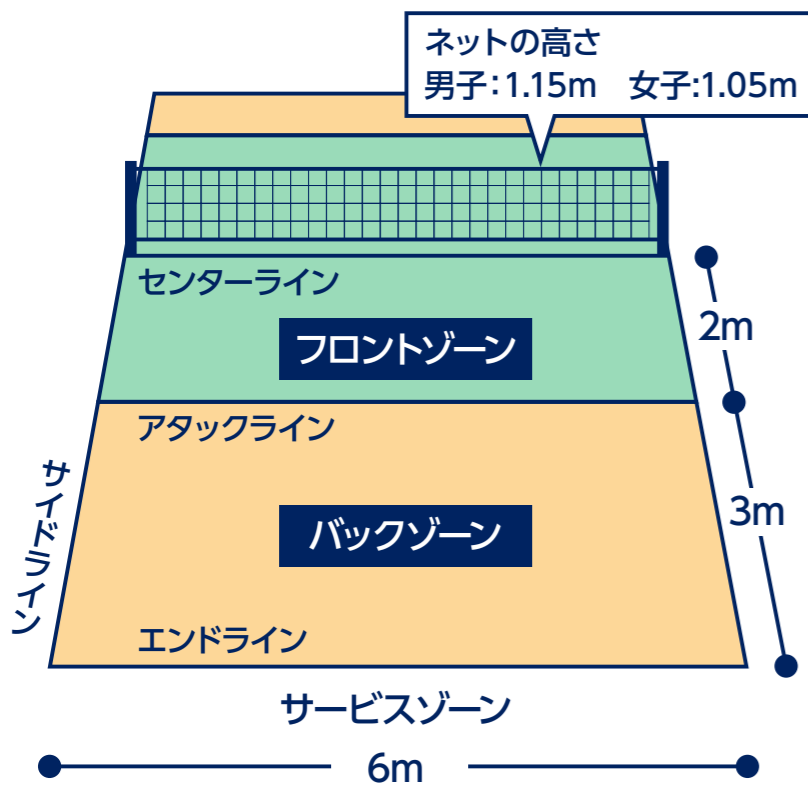
不利とならないように選手は全員アイシェード(目隠し)をして戦います。ボールはバスケットボールとほぼ同じ大きさ(直径25センチメートル)ですが、重さは1.25キログラムでほぼ2倍です。中に鈴が二つ入っています。コートの広さはバレーボールと同じ(18メートル×9メートル)で、両端に高さ1.3メートル、幅9メートルのゴールがあります。前後半12分ハーフで、延長戦(前後半各3分)になった場合は「ゴールデンゴール方式」(どちらかが得点した時点で終了)で決着します。

ルールは

コートラインには太さ3ミリ以下の紐が入っていて、選手はその凸凹を触ったり踏んだりして位置や方向を確認します。

コートは自陣ゴールラインから3メートルごとに「オリエンテーション・

シットイングバレーボールの特別ルール



1 競技者の位置

競技者の位置は、その臀部の位置によって決定され統御される（手足はフロントゾーンやコート外のフリーゾーンにあってもよいことを意味する）

2 スパイク

競技者は、アタックヒット（スパイク）をする場合に、臀部をコートから浮かしてはならない（「リフティング」という）

3 ブロック

前衛は、相手チームのサービスをブロックすることが許される。ブロックを行う時、競技者はコートから臀部を持ち上げることはできない

4 レシーブ

レシーブの時、短時間であれば臀部の離床は許される（その「程度」は審判員の判断に任されるが、立ち上がりや歩くことは禁止されている）

ラリー勝者がサーブ権を持っていない場合は、同時にサーブ権も獲得します。サーブ権を持っていた場合は最後にサーブした競技者が再度サーブします。

独自の特別ルールあり

またシットイングバレーボールには独自の特別ルールがあります。一般のバレーボールでは、相手チームのサーブをブロックすることは禁止されていますが、シットイングバレーボールでは前衛がブロックすることが

できます。またサーブ、ブロック、アタックなどで、臀部を床から離すことはできませんが、レシーブの時だけは、一瞬、床から離すことが認められています。サーブがネットに触れるネットインも認められています。

魅力と見どころ

コートが小さく、選手同士の距離が近いので、スピードでパワフルなラリーになります。また、相手プロ

クを翻弄する巧みな頭脳プレーなども多用されます。全員で拾い、全員でつなぎ、全員で攻める姿は必見です。

健常者も参加可能

国内では、健常者のみのチームが参加できる大会や、健常者と障害のある選手がチームを組んで参加できる大会もあります。出場大会によって事前の選手登録や、出場チームの条件などが定められています。

シットイングバレーボール競技開催スケジュール

●日程 2021年8月27日(金)～9月5日(日) ●会場 幕張メッセAホール

8月27日(金)	予選	9月2日(木)	男子準決勝
8月28日(土)		9月3日(金)	女子準決勝
8月29日(日)		9月4日(土)	3位決定戦
8月30日(月)			男子決勝
8月31日(火)			9月5日(日)
9月1日(水)			

※開催日によって開始・終了時間が異なります。



©Tokyo2020

千葉県開催競技の魅力や見どころを紹介



写真提供：一般社団法人日本パラバレーボール協会

Sitting Volleyball

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 シットイングバレーボール

シットイングバレーボールとは？

シットイングバレーボールは、臀部を床につけたまま座った状態で競技する6人制のバレーボールです。コートは一般のバレーボールよりも狭く、座位で行うため、ネットの高さも低く設定されています。

※この競技で示す「臀部」とは「上半身」のことであり、肩から臀部までの部位をいいます。

始まりからパラリンピック正式競技となるまで

この競技は1956年、戦争によって体が不自由になってしまった人々によってオランダでリハビリテーションのために考案されたスポーツです。

一般に関心を集めるようになったのは、1957年に大会を開催したことが影響しています。この大会のために、ルールやコートの広さ、ネットの高さ

など様々な話し合いが行われたそうです。そして1980年、ついにパラリンピックの正式競技となり、そのスピード感と興奮が見る側の人にも伝わり一緒に楽しめるようになりました。

1983年には世界選手権も開催され、確実に世界へと広がっています。

5セット中3セット先取で勝利

シットイングバレーボールのルールは基本的には、国際障がい者バレーボール連盟(WPV)の競技規則に基づきます。サーブ権の有無に関わらずポイントが加算されるラリーポイント制で、25ポイント先取したほうが1セット獲得5セットのうち3セット先取したチームが勝利します。最後の5セットのみ15点先取したほうが勝利となります。

試合はサーブから始まり、攻撃を決めた場合や、ミスや反則をしなかった側がラリー勝者となり1ポイント獲得します。



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES



HOST VENUE

パラテコンドーのポイント一例



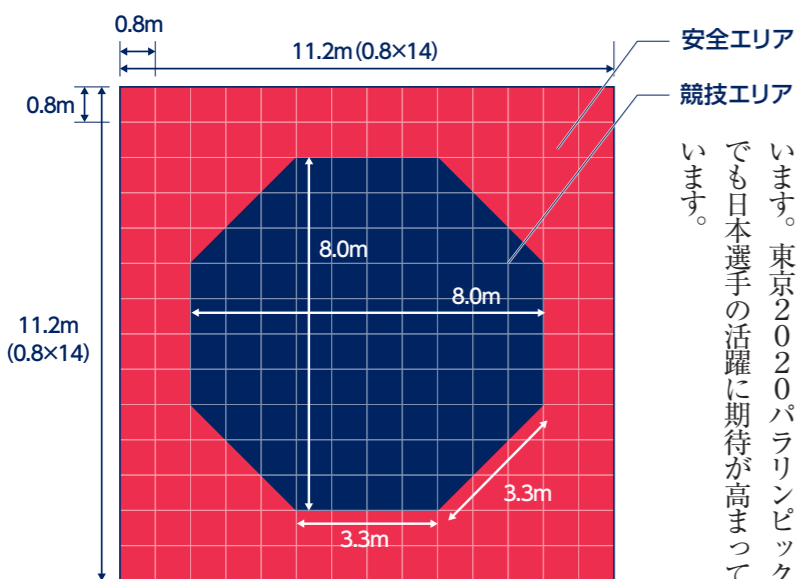
障害の種類や程度によって重い方から順にK41からK44まで4つのクラスに分かれています。東京2020大会ではK43とK44が統合された1クラスのみで実施されます。

胴体への足技のみ有効

攻撃は胴体への足技のみが有効で、パンチは禁止されていますが得点にはなりません。得点は、通常の蹴りは2点、180度の回転が加わった後ろ蹴りは3点、180度の回転が加わった後ろ蹴りから軸足を入れ替えて計360度の回転蹴りは4点です。

蹴りは3点、後ろ蹴りから軸足を入れ替えて計360度の回転蹴りは4点です。360度の回転蹴りが4点技となったのは2017年からで、回転蹴りを回転回数で点数分けするのは、パラテコンドーならではのルールです。競技エリアから片足が出た場合は、相手をつかんで投げたりした場合などは反則となり、相手に1点が与えられます。反則の累積が10点になった時点で、相手の勝利になります。

オリンピック・パラリンピック共通の競技コート



戦略は特性を把握して

選手によって障害の状態が異なるため、自身や対戦相手の特性を把握し、戦略を立てて戦います。大柄の選手の方が長い足を生かした攻めで有利ですが、素早いステップワークで相手をかわし、連続蹴りで攻め立てるなど、戦術やガードを含めた体の動き方で小柄な選手が勝利することもあります。

幕張メッセが会場となる東京2020大会に向けて、パラテコンドーは徐々に普及が広がり、競技レベルも上がっています。東京2020パラリンピックでも日本選手の活躍に期待が高まっています。

パラテコンドー競技開催スケジュール

●日程 2021年9月2日(木)～4日(土) ●会場 幕張メッセBホール

日程	階級	10:00~15:00	17:00~22:10		
9月2日(木)	女子K44 -49 ^{kg} 級	1回戦	敗者復活戦		
	男子K44 -61 ^{kg} 級				
9月3日(金)	女子K44 -58 ^{kg} 級			準々決勝	準決勝
	男子K44 -75 ^{kg} 級				
9月4日(土)	女子K44 +58 ^{kg} 級	敗者復活戦	3位決定戦		
	男子K44 +75 ^{kg} 級			決勝	



千葉県開催競技の魅力や見どころを紹介



写真提供：一般社団法人全日本テコンドー協会

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 パラテコンドー

Paralympic Taekwondo

組手で実施

パラリンピックのテコンドーは、障害者スポーツではあまりない自身の身体能力だけで戦うフルコンタクトの競技です。身一つで果敢に攻め込み、華麗な蹴り技が練り広げられる力強さやスピード感が魅力です。オリンピックのテコンドーとルールはほぼ同じですが、頭部への蹴りは反則となり、胴体への3種類の蹴り技が得点の対象となります。

この競技は2006年に生まれた、比較的新しいスポーツです。2009年に初めて世界選手権が開かれ、今回の東京2020パラリンピックから正式競技となります。主に、上肢に切断や機能障害のある選手が対象となる(組手)と、その他障害も対象となるブムセ(型)がありますが、東京2020大会ではキョルギのみが行われます。

ルールは

試合は2分×3ラウンド(インターバル1分)、向かい合う面(対極線)との直径が8メートルの八角形のマットで行います。3ラウンドで決着がつかない場合はゴールデンラウンドに進み、時間内に1点先取、もしくは相手選手が2回反則した場合に勝ちとなります。それでも決着がつかないときは審判が判定を下します。

オリンピック同様、ヘッドギアと電子防具を着用します。技の有効性の判定は、胴部に装着した電子防具で行われ、正しい位置に正しい強さで蹴りが入ると、ポイントが加算される仕組みになっています。

パラリンピックは、男女それぞれ3階級(男子・61キロ未満、75キロ未満、75キロ以上、女子・49キロ未満、58キロ未満、58キロ以上)で争われます。

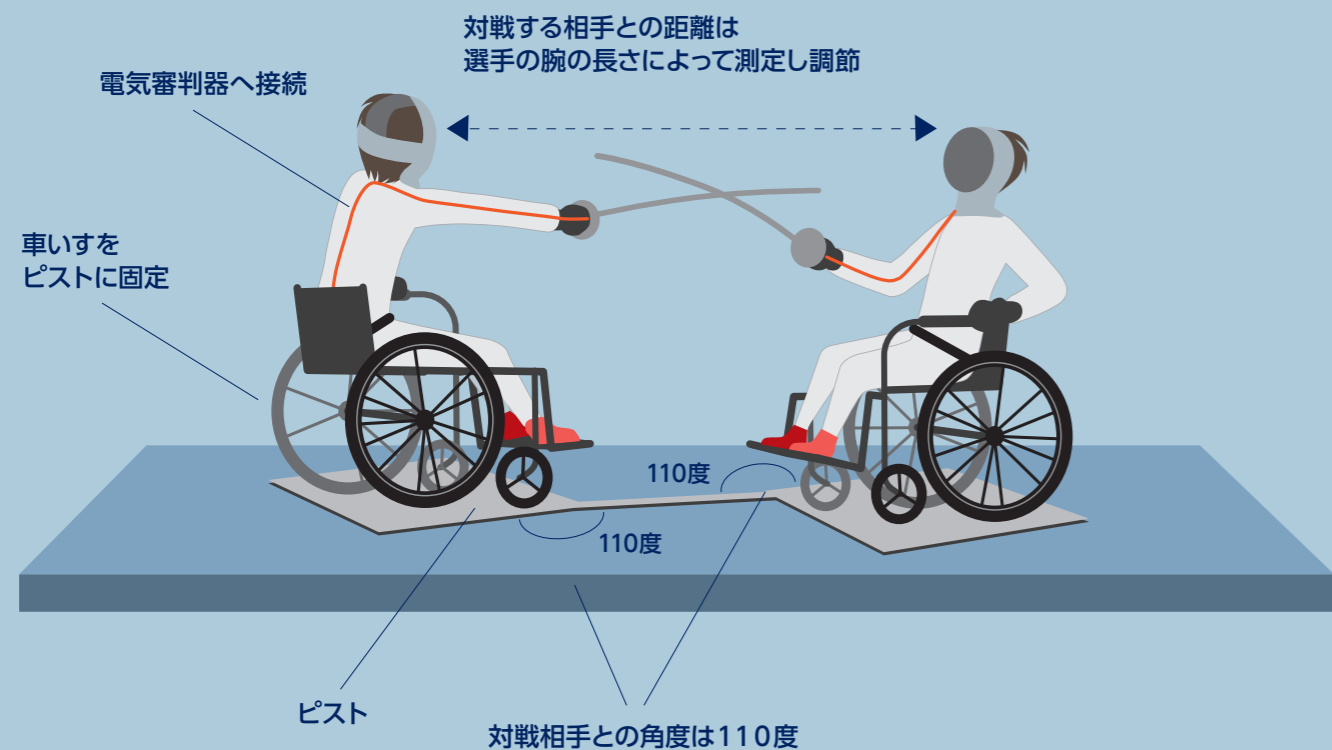


TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES



HOST VENUE

車いすフェンシングのルール



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
車いすフェンシング

Wheelchair Fencing

上半身だけで競技

車いすフェンシングは、下肢に障害のある人を対象とした競技で、「ピスト」と呼ばれる台に固定した車いすに座って上半身だけで競技します。相手を剣で突くとポイントになるなど、ルールはオリンピックのフェンシングとほぼ同じです。

パラリンピックでは、1960年の第1回ローマ大会から正式競技として実施されています。中世ヨーロッパの騎士道がルーツのフェンシングから派生しており、ヨーロッパで盛んです。現在は、アメリカやアジアなどにも広がり、約40の国や地域で行われているとされます。

3種目2カテゴリー

種目はオリンピックのフェンシング同様3つあります。上半身全体が有効

車いすを固定して実施

試合では、車いすを「ピスト」と呼ばれる台に固定することから始まります。そして、選手の腕と剣の長さを測り、短い選手の方に合わせて、両選手間の間合いを決めてから試合を行います。車いすには身体を乗り出せるように、片方だけ持ち手があります。競技中は、車いすからお尻を離してはいけませんなどのルールがあります。

試合時間は、個人戦の予選は3分間5ポイント先取制、決勝トーナメントは3分間×3セットの15ポイント先取制で争われます。1チーム3選手で行う団体戦は、1人が3分5ポイント先取制の試合を3セットずつ行い、最大9セット中に45ポイント先取か、試合終了時に得点の多いチームに軍配が上がります。

至近距離で白熱の攻防

座ったままの競技のため、オリンピックのフェンシングのように、足を使って間合いをとることができませんが、相手と至近距離で絶えず突き合うことから、スピード感のある展開となります。一瞬の駆け引きが勝敗を分けます。激しい剣の攻防が繰り広げられ、ピストごと傾くほど力強い突きは迫力十分です。

パラリンピックで、日本代表は20



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES



HOST VENUE

車いすフェンシング競技開催スケジュール

- 日程 2021年8月25日(水)～29日(日)
- 会場 幕張メッセBホール

8月25日(水)	サーブル	8月28日(土)	フルーレ
8月26日(木)	エペ	8月29日(日)	フルーレ団体
8月27日(金)	エペ団体		

※開催日によって開始・終了時間が異なります。



©Tokyo2020

00年のシドニー大会から2008年の北京大会まで連続出場を果たしました。東京2020大会に向けては、選手強化が進められており、日本選手の活躍が期待されています。

面となる「エペ」と胴体だけを突く「フルーレ」、上半身の突きに斬る動作が加わる「サーブル」です。「フルーレ」と「サーブル」には先に攻撃を仕掛けた選手が攻撃する権利を得る「攻撃権」を求めて剣の応酬が繰り広げられます。選手の持つ剣やウェアに電気コードが付けられており、電気審判器で得点の判定が行われます。「エペ」では下半身に剣が当たっても無効となるよう、スカートを装着します。座位バランス能力など障害の程度で、カテゴリーは2つに分かれます。「カテゴリーA」は体幹保持能力がある選手、「カテゴリーB」は体幹保持能力が低下している選手が対象です。東京2020大会では、これら3種目の男女個人戦がカテゴリーごとに「エペ」と「フルーレ」では男女団体戦も実施されます。



▲県下一周マラソンの出発を待つ木更津中学校の選手たち（千葉県立木更津高等学校同窓会蔵）



▲明治末～大正はじめ頃の運動会（木更津小学校運動会・千葉県立中央博物館蔵 菱田コレクション）



▲体操の様子を描いた錦絵（学校生徒体操之図 周延/国立歴史民俗博物館蔵）

オリンピック・パラリンピックと
千葉のスポーツ史

スポーツ普及へ体操広める 先人たちが国際化に貢献

日本における体育の誕生

体を動かして心身を健康に保つという考え方は、明治時代に西洋から入ってきたものです。この考えに基づき学校や軍隊においてスポーツがとり入れられていきます。明治11（1878）年に政府は体操教員養成のために体操伝習所（現・筑波大学）を開設。米アマスト大学出身の医師、リーランドを招き、道具をあまり使わずにできる「軽体操」を日本に伝えました。

リーランドの通訳を務めたのが、葛飾郡鬼越村（現・市川市）出身の坪井玄道です。坪井は後に伝習所の教員と



▲リーランド肖像写真（市川市川歴史博物館寄託 坪井三郎氏蔵）



▲坪井玄道肖像写真（市川市川歴史博物館寄託 坪井三郎氏蔵）

なり多くの体操教員を日本全国に送り出しました。著書を通じてサッカーやテニス、卓球などの西洋のスポーツも日本に紹介しました。明治天皇の前で体操を披露する様子を描いた錦絵には、体操している子どもたちが当時珍しかった洋服を着ているところをみると、体操はハレの日のイベントだったことがうかがえます。

さらに坪井玄道は児童の心身を育てるには、体操でなく遊戯（戸外遊戯）も必要であると考え、明治18（1885）年に『戸外遊戯法』を出版して21種類の遊戯を紹介しました。紹介された遊戯は投環（クオイツ）など、多くは

西洋の書物の中から選びだされたものですが、日本人にあわせて変更を加えたものも含まれています。

運動会、ラジオが貢献

体操伝習所を明治15（1882）年に卒業した馬場寿は、千葉師範学校の教員になり、体操の授業のほか、県内の教員に体操指導をし、鹿野山体操大演習などの演習や遠足の指導、体育に関する教科書の出版などに携わりまし

た。鹿野山での演習は運動会の始まりといわれています。馬場によって、黎明期の千葉県の学校教育における体育の基礎が築かれました。

千葉県における最初の学校運動会は、明治18（1885）年11月に馬場寿の発案により千葉中学校（現・県立千葉高等学校）で行われた「郊外運動会」であるといわれています。以後、県下で運動会が行われるようになりますが、内容は坪井玄道が普及させた普通体操、戸外遊戯の公開でした。明治30年代になると、競技的な種目が増え、万国旗による飾りつけや音楽隊を動員するなど、余興的な側面が出てきます。こうして運動会は学校の重要な年中行事として位置づけられるとともに、地域の人たちとの交流の場として発展してきます。

ラジオ体操もスポーツの普及に一役買いました。現在のラジオ体操は3代目で、初代のラジオ体操（国民保健体操）は昭和3（1928）年11月にはじまりました。背景には、通信省による簡易保険事業（満期までの死亡率が経営を左右する）、ラジオ放送の開始、文部省による体育運動奨励がありました。昭和10年代に入ると、戦時下を意識した健民運動と結びつき、ラジオ体操の会や早起会の開催を通して人々の



▶1940年東京大会のポスター(外国人向け観光雑誌の裏表紙) 千葉県立中央博物館蔵 菱田コレクション

オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史

千葉県にもオリンピック会場
県内出身選手も活躍

嘉納治五郎が誘致に奔走

日本は、明治45(1912)年のストックホルム大会への初参加以降、アントワープ、パリ、アムステルダム大会と参加選手を増やします。昭和3(1928)年のアムステルダム大会では、三段跳びの織田幹雄が日本人初の金メダルを獲得、人見絹枝が日本人女性として初めてオリンピックに出場し、陸上800メートルで銀メダルを獲得しました。昭和7(1932)年のロサンゼルス大会、昭和11(1936)年のベルリン大会とメダリストの数が増えていきます。

昭和5(1930)年に東京市長の永田秀次郎は、1940年の紀元2600年記念事業として、オリンピックの東京開催を提案しました。IOC委員であった嘉納治五郎らを通じて、昭和7(1932)年のロサンゼルスIOC総会で正式に立候補しました。永田に働きかけられた嘉納は、新たに日本人をIOC委員に就任させるなど周到な準備を進め、昭和11(1936)年のベルリンIOC総会で自ら招致演説を行い、東京開催を勝ち取りました。嘉納は、明治末期に我孫子町(現・我孫子市)の手賀沼湖畔に別荘を構えて



▲馬場寿が書いた体操の教科書(小学徒手体操新書図解 馬場寿著/国立国会図書館 デジタルコレクション)



▲嘉納治五郎肖像写真(近代日本人の肖像/国立国会図書館)

間に浸透していきます。早起会には電車の運賃が割引になるなどの参加特典があったそうです。

貢献しました。日本各地の柔術を理論化したスポーツとしての「柔道」を創設、道場の「講道館」も立ち上げました。東洋初のIOC委員にもなり、大日本体育協会を設立しました。明治44(1911)年に我孫子市の手賀沼湖畔に別荘を構え、地元の人たちと交流し、地域の発展のための活動も行っています。同時代には、志賀直哉や、武者小路実篤など白樺派の文人をはじめとした多くの知識人が我孫子に居を構えていました。

明治29(1896)年にギリシャのアテネで第1回近代オリンピックが開かれました。日本は嘉納治五郎の尽力によって、明治45(1912)年のストックホルム大会にマラソンの金栗四三ら選手2名を派遣。これを契機にスポーツは広く人々の間に浸透しました。ただ、実際に行っていたのは、主に学校の生徒と貴族ぐらいで一般に普及はしていませんでした。

嘉納治五郎は日本における体育の普及に務め、近代スポーツの発展に

日本はストックホルム大会への初参加以降、アントワープ、パリ、アムステルダム大会と参加選手を増やします。昭和3(1928)年のアムステルダム大会では、三段跳の織田幹雄が日本人初の金メダルを獲得するとともに、人見絹枝が日本人女性として初めてオリンピックに出場し、陸上800メートルで銀メダルを獲得しました。昭和7(1932)年のロサンゼ

ルス大会、昭和11(1936)年のベルリン大会とメダリストの数が増えていきます。

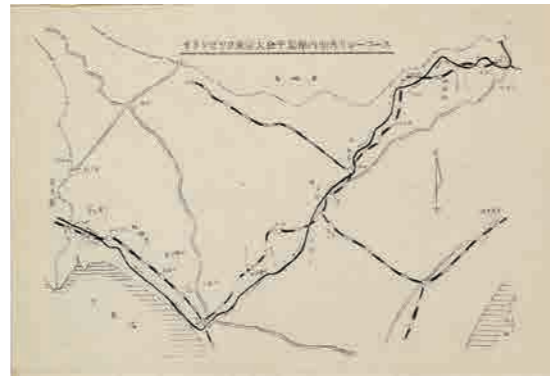
他のスポーツへ

千葉県内においては、東京高等師範学校で金栗四三の指導を受けた、武射郡蓮沼村(現・山武市)出身の秋葉祐之が木更津中学校(現・県立木更津高等学校)に赴任し、陸上競技を指導しました。オリンピック選手など一流の陸上選手を講師に招き、県内のスポーツ振興に貢献しました。大正11(1922)年には、マラソンを普及するために金栗とともに、樺太と東京間マラソンを行いました。また千葉県下一周マラソンも実施しました。

嘉納治五郎とも深い親交があった本田存は、明治4(1871)年の生まれで、日本泳法の1つである水府流太田派の師範です。日本泳法は柔術と同じく武術としての側面があります。東京高等師範学校の水泳師範であった本田は、明治35(1902)年に館山市の北条海岸に水泳場を開設したのをきっかけに、以後45年間、毎年北条海岸で水泳の指導を行い、多くの水泳選手を育てました。本田の伝えた泳法は、安房中学校(現・県立安房高等学校)を中心に現在も受け継がれています。



▲千葉県庁に聖火が到着した時の様子
(画像提供：千葉県文書館)



▲千葉県内の聖火リレーコース (千葉県スポーツセンター蔵)

見川総合運動場で近代五種競技のうち、クロスカントリーが実施されました。競技終了後、敷地内の体育館で各国選手や報道陣を招いて歓迎レセプションが行われました。レセプションで



Dr. Ichiro Ohga and the Ohga Lotus.

▲レセプションで配られた絵葉書
(千葉市立郷土博物館蔵)

は、東大グラウンドで発見された大賀ハスの種子3粒と大賀ハスの絵葉書が配られました。千葉県出身の選手も活躍しました。佐原市(現・香取市)出身の桜井孝雄は、ボクシングバンタム級で金メダルを獲得しました。東京大会から正式種目となったバレーボールでは、「東洋の魔女」と呼ばれた女子チームが金メダルを獲得。大松博文監督率いるニチポ一貝塚中心のチームは、柔道の受け身に似た回転レシーブを駆使し、決勝でソ連を破り優勝しました。このチームで活躍した最年少メンバーの磯辺サタは神崎町の出身です。

東京オリンピック終了後、組織委員会は解散しますが、その残余財産は財団法人スポーツ振興資金財団に寄付されました。寄付金はスポーツ施設の建設費にあてられることになり、日本全国に

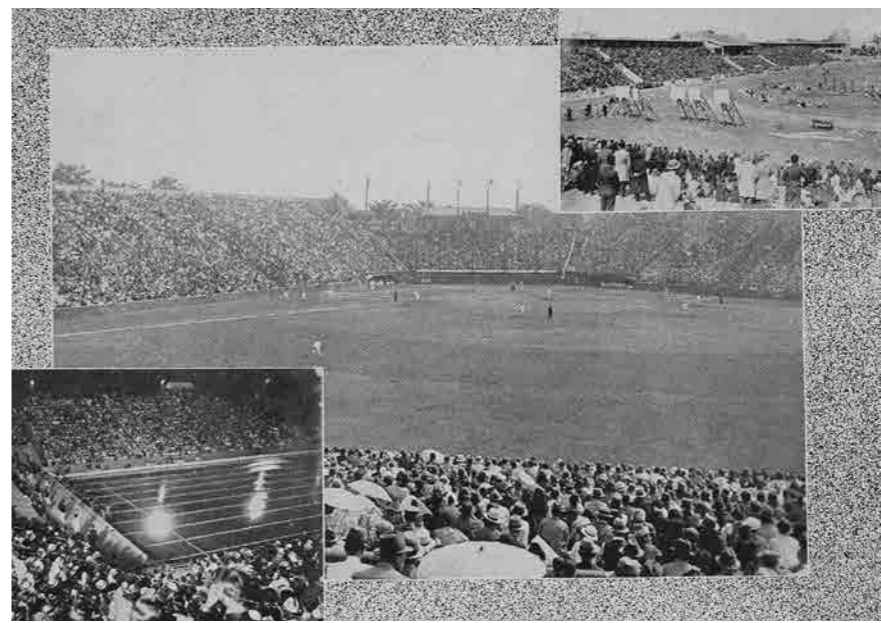
その帰路、水川丸の船上で肺炎のためこの世を去りました。その2カ月後、戦争激化のため、東京大会の返上が閣議で決まりました。

昭和35(1960)年のオリンピッククローム大会の直後に、国際ストーク・マンデビル競技会が開催され、東京大会の後にも国際ストーク・マンデビル競技会開催の要請があり、パラ

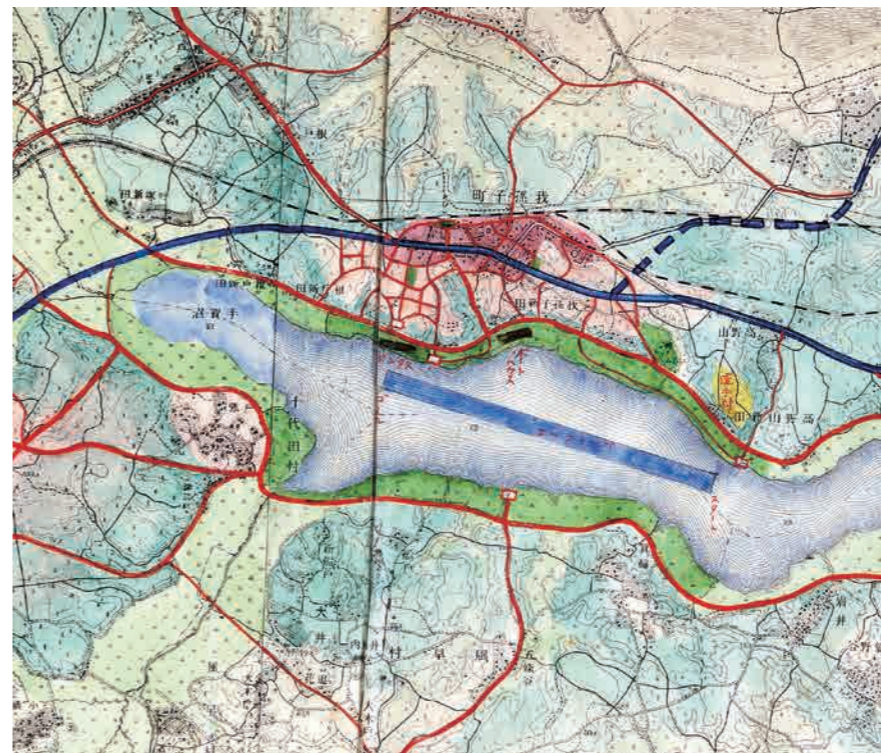
スポーツ施設が建設されました。千葉県では昭和41(1966)年、千葉県総合運動場補助競技場を整備する際に、財団から建設費の一部を配分されました。

オリンピック東京大会の後には、パラリンピック(国際ストーク・マンデビル競技会)が開催されました。パラリンピックの起源は、第二次世界大戦で脊髄を損傷し、下半身が麻痺した兵士たちの精神的・肉体的リハビリテーションのために、イギリスのストーク・マンデビル病院で1948年に行われたスポーツ大会です。

昭和39(1964)年10月10日、オリンピック東京大会が開幕。10月15日には、千葉市検見川にある東京大学検



▲1940年オリンピックのメイン会場の予定だった明治神宮外苑競技場
(千葉県立中央博物館蔵 菱田コレクション)



▲手賀沼の漕艇競技場の計画地図(部分) (個人蔵)



▲1964年オリンピック東京大会の聖火トーチ (千葉県スポーツセンター蔵)

いました。手賀沼の眺望を愛した嘉納は、干拓に反対するなど、地域の人々と共に手賀沼を活かした我孫子の発展を目指しました。1940年のオリンピック東京開催が決まると、我孫子町長の染谷正治と、地元の地主で東京帝国大学漕艇部出身の井上武を中心として、手賀沼での漕艇(ボート)競技開催の誘致運動が起こります。会場として立候補しましたが、最終的に埼玉県

の戸田が競技場選ばれ、手賀沼での競技開催は叶いませんでした。1940年のオリンピックは、アジア初のオリンピックとなるはずでしたが、翌年勃発した日中戦争によって、海外では交戦国である日本での開催を疑問視する声上がり、不参加を表明する国も現れました。嘉納は昭和13(1938)年のカイロIIOC総会で東京開催を再確認させましたが、

太平洋戦争が終わった昭和34(1959)年、ミュンヘンIIOC総会で昭和39(1964)年の東京開催が決まりました。昭和39(1964)年には

戦後に念願の東京大会

県内では聖火リレーが通過。茨城県からの聖火は、10月5日に佐原市(現・香取市)で県境を越え、6日に佐原市から神崎町、下総町(現・成田市)、成田市、酒々井町、佐倉市、四街道町(現・四街道市)、千葉市、習志野市、船橋市とめぐり、10月7日に市川市で東京都に引き継がれました。走者の年齢は16才から20才まで、リレー隊は正走者1名、副走者2名、随走者20名以内とされ、随走者に限って中学生の参加が認められていました。

著作権保護

▲ポスター「パラリンピック東京1964」
(一般公式ポスター)
(高橋春人デザイン 昭和館蔵)



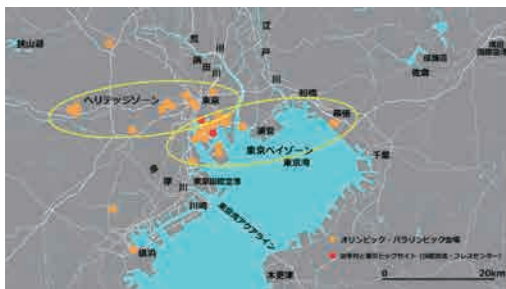
▲1972年ミュンヘン大会開会式の写真
(いすみ市教育委員会蔵)



▲1988年ソウル大会男子400メートル競走表彰式
(いすみ市教育委員会蔵)



▲1964年オリンピック東京大会会場案内
(東京都江戸東京博物館蔵)



▲2020年オリンピック東京大会会場の分布

「つた」と回顧しています。五輪の中止も検討されましたが、このような中でも、青木はミュンヘン市民との交流が意義深いと考え、選手たちを障害者施設に派遣しました。

昭和55（1980）年のモスクワ大会では前年のソ連のアフガニスタン侵攻により、日本やアメリカなどが大会をボイコットしました。これに対抗するように、昭和59（1984）年のロサンゼルス大会はソ連を中心とした東側諸国がボイコットしました。このような状況を憂い、青木は「2回続けて片肺の大会を余儀なくされた」と嘆きました。

莫大な赤字を計上した昭和51（1976）年モントリオール大会での反省を受け、昭和59（1984）年のロサンゼルス大会からは、オリンピックの商業化

が進みました。協賛企業に五輪マークの使用を独占的に認め、テレビ局からは放映権料を獲得するようになりました。それまでは公共団体しか作れなかったグッズが、協賛企業なら自由に作れるようになると、協賛企業の優先が色濃くなりました。ただ、青木は「すべてにソロバンが優先するシステムには、なじめない面も多く、（中略）ロサンゼルスへの準備運営方式を踏襲していくとすれば、オリンピックは（中略）味気ないものになってしまうでしょう」と指摘していました。

インフラ整備を促進

多くの国・都市でオリンピック・パラリンピックが開催され、それぞれ時代や地域の特徴を反映した大会となった

1964年東京大会の競技会場は、東京都心部を中心に、埼玉県の朝霞射撃場や戸田漕艇場、神奈川県江ノ島ヨットハーバーなど、30カ所に広がっていました。

1964年東京大会の競技会場は、東京都心部を中心に、埼玉県の朝霞射撃場や戸田漕艇場、神奈川県江ノ島ヨットハーバーなど、30カ所に広がっていました。

1964年東京大会の競技会場は、東京都心部を中心に、埼玉県の朝霞射撃場や戸田漕艇場、神奈川県江ノ島ヨットハーバーなど、30カ所に広がっていました。

1964年東京大会の競技会場は、東京都心部を中心に、埼玉県の朝霞射撃場や戸田漕艇場、神奈川県江ノ島ヨットハーバーなど、30カ所に広がっていました。

1964年東京大会の競技会場は、東京都心部を中心に、埼玉県の朝霞射撃場や戸田漕艇場、神奈川県江ノ島ヨットハーバーなど、30カ所に広がっていました。



▲青木半治が東京オリンピックの際に身に着けた認識票 (いすみ市教育委員会蔵)

オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史

青木半治が開催に尽力 東京湾岸で埋め立て進む

陸上指導者として

いすみ市出身の青木半治は、昭和37（1962）年に日本オリンピック委員会（JOC）の最年少で組織委員会委員に選出されました。JOCの役員として、昭和39（1964）年のオリンピック東京大会、昭和47（1972）年の冬季オリンピック札幌大会ともに組織委員会委員としてオリンピック開催に尽力します。

砲丸投げの選手だった青木は、日本陸上競技選手権大会で優勝。オリンピックに選手として出場することはありませんでしたが、引退後は早稲田大学競走部監督として陸上指導者としても活躍しました。昭和43（1968）年のメキシコ大会では日本代表選手団副団長、昭和47（1972）年のミュンヘン大会では団長、昭和59（1984）年のロサンゼルス大会では顧問を務めます。平成22（2010）年に亡くなりましたが、昭和63（1988）年から平成26（2014）年まで千葉市内を会場に行われていた「青木半治杯国際千葉駅伝」は、こうした

国際交流を推進

青木の功績を称えて名づけられたものです。青木はリレー競技に力を入れました。「陸上の基本はリレー」の考えの下、昭和63（1988）年ソウル大会では、長年、見送ってきたリレーの代表選手を派遣しました。その後も派遣を続け、このことが実を結び、男子400メートルリレーでは平成20（2008）年の北京大会の銅、平成28（2016）年のリオデジャネイロ大会の銀メダル獲得につながりました。

青木はオリンピックを国際親善の場と位置づけ、ピンバッジ交換などで交流を図りました。交換したピンバッジは数百個に上り、いまでも大切に保管されています。昭和47（1972）年のミュンヘン大会では大会期間中にミュンヘンオリンピック事件が起き、イスラエルのアスリート11人らが殺害されました。青木自身も「平和の花園といわれたオリンピック選手村がマシンガンによって鮮血に染まる」とは、かつてない衝撃的な事件であり、雷に打たれたような深いショックだ

台数も伸びました。競技をVTRで収録し、それをスローモーションで再生する新しいテレビ技術も使われるようになったほか、マラソンの完走継が初めて実施されました。オリンピック史上初の衛星中継も行われ、全世界で放送されました。東京湾岸の習志野市から千葉市幕張・検見川・稲毛にかけての地域は、埋立ての時期が比較的遅く、1964年東京大会の前までは、遠浅の海岸が広がっていました。当時の国道14号線などは、海岸線ぎりぎりのところを通っています。千葉市のニュース映像では「埋め立て予定地」光景が見えます。



▲1964年当時の東京湾岸部（千葉県側）（東京都江戸東京博物館蔵）

1964年東京大会の前後から、東京湾岸（千葉県側）の埋立てが一気に進みました。その後、首都高速に繋がる京葉道路や東関東自動車道が整備され、東京と千葉を最短で結ぶ京葉線も開業しました。それまで海の中だったところに、東京デイズニールランドや幕張メッセを中心とした「幕張新都心」と呼ばれる新しい街並みが生まれました。



▲現在のベイエリア（千葉県側）

自然を生かした会場

海に囲まれる千葉県は、磯と浜が交互に現れる変化に富んだ海岸が続き、海水浴やマリンスポーツに多くの人が訪れます。中でも九十九里浜の南端に位置する釣ヶ崎海岸は、太平洋に面し、年間を通してコンスタントに良い波が来ることから、国内外のサーファーに親しまれてきました。これまでも何度かハイレベルな国際大会が開かれています。サーフィン競技は、「波」という自然を相手に競います。海岸の特徴や、天候などによって変わる波の状態を知ることが重要になります。また、ひとつの波には、ひとりの選手しか乗れないため、



▲埋立前の海岸（検見川）（撮影：林辰雄 千葉県立中央博物館蔵）

良い波をつかむための選手同士の駆け引きも、勝敗を分ける鍵となるようです。東京2020オリンピック・パラリンピックでは、幕張メッセでフェンシングなど7競技が行われ、釣ヶ崎海岸でサーフィンが行われます。今回は建物やインフラなどのハード面の整備だけでなく、次世代通信技術の推進、バリアフリーや安全・安心への取り組みなど、ソフト面での充実・発展が期待されています。



▲幕張メッセ全景 © Makuhari Messe

オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史

技術力で競技に貢献

スポーツを支える「千葉の匠」



東京2020オリンピック・パラリンピックでは、世界のさまざまな国や地域から集まるアスリートたちが、磨き抜かれた技でそれぞれの競技に挑むことでしょう。一方で、競技を支えるスポーツ器具も、職人による精巧な「技」によって製作されています。スポーツ器具は、まず安全で使いやすくなければならず、時にはアスリートからの細かなリクエストに定める柔軟さが必要であり、また国際大会で使用される場合などでは、ルールや規格を守る厳格さも要求されるといふように、さまざまな特質が求められる器具だといえます。千葉県内には、オリンピック・パラリンピックに代表される世界のスポーツ競技を支える、一流の技術を持った企業があります。その中の4社を紹介します。

株式会社ニシ・スポーツは、昭和26（1951）年創業の国内唯一の陸上競技用器具専門のメーカーです。日本陸上競技連盟（JAAF）検定品や世界陸上競技連盟（WA）承認品として認定された公式競技用器具は、オリンピックや世界陸上といった国際競技会でも使用されています。砲丸投げや円盤投げなど投てき種目の競技者などから絶大な支持を得ており、特に砲丸はオリンピックでは平成20（2008）



**投てき競技者から支持
ニシ・スポーツ**

年の北京大会から3大会連続で男女の金メダリストに選ばれています。これらの全てが、船橋市の自社工場で製造一つ一つの細部にまでこだわりながら丹精込めて、加工から組み立てまで行い、アスリートのさまざまな要望に応えています。さらに記録の計測・表示・集計をする陸上競技用器具・電子機器やスポーツアパレル、トレーニング器具の開発のほか、全国各地のマラソン大会などの陸上競技記録計測、大会運営を経験豊富なスタッフとともにサポート。すべてはアスリートのために、をスローガンに、他の競技スポーツやトレーニング分野・健康・生涯スポーツまでを視野に入れた事業を展開し、スポーツの喜びや幸せを届けられる企業を目指しています。



株式会社ニシ・スポーツ 船橋工場
〒274-0053 千葉県船橋市豊富町1483-3
TEL 03(6369)9000(本社)

セノー株式会社は、松戸市に本社を置く、明治41（1908）年創業の歴史のあるスポーツ器具メーカーです。農作機器の個人商店として東京都内で創業し、昭和に入り体育設備メーカーに転換。オリンピック東京大会を控えた昭和37（1962）年に松戸工場が完成し、翌年、製品が国際体操連盟（FIG）から東京五輪の公式器具に認定されました。以後、体操器具においては、同連盟が認定する国内のメーカーとして「体操ニッポン」を一世紀にわたり支えてきました。実際に使う選手



**体操ニッポン支え一世紀
セノー**

意見を取り入れながら、規格内では「天板のどこにボールが落ちてもしバウンドをする」と選手から絶賛されました。台を支える脚部には岩手県産材を使い、東日本大震災からの復興に取り組む東北の思いが込められています。卓球のイメージを変えようと天板の色をモスグリーンから青に変更したのも同社で、世界選手権での採用を機に青色の天板の台が世界に広がりました。海外市場の販売拡大に向け、台の色が緑、青双方の利用者に受け入れられるよう「青い瞳」を意味するレジーブルーという色を考案し、出荷数を増やしています。また、老人ホームや介護施設、ヘルスケア施設などレクリエーション向け卓球台「レクタク」も開発。だれでも安全で楽しく卓球が楽しめる環境づくりに挑戦しています。



セノー株式会社
〒270-2214 千葉県松戸市松飛台250番地
TEL 047(385)1111

千葉市若葉区の株式会社オーエックスエンジニアリングは、既存の車いすの概念を超えた製品を生み出している企業です。創業者の石井重行氏が昭和51（1976）年に自動二輪車を販売するスポーツショップイシイを開店したのが始まりです。スポーツショップイシイはレーシングチームも抱えており、アルミニウムやカーボンといった軽量素材の加工に関するノウハウを豊富に持っていました。昭和59（1984）年、石井氏はオートバイ試乗中に不慮の事故で脊髄を損傷し、車いすを必要とする身体障害を負ってしまいます。オーダーメイド車いすを何台も使用するも、



**技術を車いすへ
オーエックスエンジニアリング**

その機能・デザインに飽き足らず、石井氏の個人的プロジェクトとして車いすを制作し、その改良を重ね続けました。そんな中、ドイツで開催されたIFMA（自動二輪車・自転車展）を視察した際に、現地記者に石井氏が使用していたハンドメイドの車いすを称賛された。事業化を決意。平成元（1989）年に車いす開発・製造メーカーとしての歩みを始めます。以来、長年培ったモータースポーツのノウハウを活かした競技用車いすは、テニス、バスケ、ボール、陸上などの各種目で活用されており、同社製の車いすを使った選手が100を超えるメダルを獲得するなど、大きな成果を発揮しました。その技術は日常用車いすなどにも応用されています。



株式会社オーエックスエンジニアリング
〒265-0043 千葉県千葉市若葉区中田町2186-1
TEL 043(228)0777

株式会社三英は流山市に本社を置く、昭和37（1962）年創業の卓球台の専門メーカーで、卓球台についての研究・開発から製造まで手がけています。オリンピックでは平成4（1992）年のバルセロナ大会に続き、平成28（2016）年のリオデジャネイロ大会でも採用されました。卓球台の命ともいえる天板の平坦さや均質性は、選手からも高い評価を得ています。長年培ったものづくりのノウハウや技術が結実したりオデジャネイロ大会の卓球台



**卓球界に新風巻き起こす
三英**

「天板のどこにボールが落ちてもしバウンドをする」と選手から絶賛されました。台を支える脚部には岩手県産材を使い、東日本大震災からの復興に取り組む東北の思いが込められています。卓球のイメージを変えようと天板の色をモスグリーンから青に変更したのも同社で、世界選手権での採用を機に青色の天板の台が世界に広がりました。海外市場の販売拡大に向け、台の色が緑、青双方の利用者に受け入れられるよう「青い瞳」を意味するレジーブルーという色を考案し、出荷数を増やしています。また、老人ホームや介護施設、ヘルスケア施設などレクリエーション向け卓球台「レクタク」も開発。だれでも安全で楽しく卓球が楽しめる環境づくりに挑戦しています。



株式会社 三英
〒270-0119 千葉県流山市おたかの森北1丁目8番地の6
TEL 04(7153)1511